

平成25年団委員スカウト祭スタンス
「グッド・バッチ研修所」

1. 構成 メンバーは適当に決めました。出席の方から決めましょう。

所長	加納
主任講師	谷岡
グッド講師	吉田政子
バッチリ講師	浜嶋

音楽隊	吉田宣夫、下村、寺町、岡尾、南、金田
-----	--------------------

BV リーダー	藤丸
CS リーダー	北野
BS リーダー	阪田

2. 場面設定

△△△△ 音楽隊

机を1つに椅子3つ。リーダーが座る。
司会者は立つ。

□□□

☐ バッチリ講師
☐ グッド講師
☐ 主任講師
☐ 所長

3. スタンスの開始

整列

- ・ 只今から団委員のスタンスを始めます。
- ・ 各自配置につく

主任 : ただいまより、4年に一回開催される豊中2団主催、世界リーダーグッド・バッチ研修所を始めます。

主任 : 最初に、研修を担当するグッド講師を紹介します。

グッド : ただいま紹介がありました。マイネーム・イズ・ベリーグッド。あなたもわたしもグッド、グッド、日本も世界もグッド、グッド。楽しい研修所はベリーグッド。

主任 : 続いて、研修を担当するバッチリ講師を紹介します。

バッチリ : マイネーム・イズ・バッチリやるぞう。あなたもわたしもバッチリ、バッチリ。日本も世界もバッチリ、バッチリ。研修内容もバッチリやるぞう。

主任 : はい、ありがとうございました。グッドとバッチリでグッド・バッチ研修所ということで、お願いしました。

では、主催者、豊中2団のゴミッショナーの挨拶です。

ゴミ : 知恵も積もれば山となる。ゴミもたまれば、島になる。私は、ゴミ島くさそうと申します。さあ、グッド・バッチ研修所の始まりです。代表リーダーのみなさん、グッド、グッド、バッチリ、バッチリ。

主任 : なんのことがさっぱりわかりません。頭がおかしくなりそう。

それでは、世界から参加されたリーダーを紹介します。

まず、世界での800万人のボーイスカウトがいるフィリピン代表のBVSLリーダーです。

BVSL : マイネーム イズ ビバビバ・ビーバー。

音楽隊 : ババンバ、バンバンバン、(BVSL : アー、ビバどんどん)
ババンバ、バンバンバン、(アー、ビバー、ビバー、ビーバー)
ババンバ、バンバンバン、(アー、ビバどんどん)
ババンバ、バンバンバン、(アー、ビバーどんどん)

主任 : えー、おどろきましたね。ビバビバ、ビーバーさんですか。

音楽隊 : ババンバ、バンバンバン、(BVSL : アー、ビバどんどん)
ババンバ、バンバンバン、(アー、ビバー、ビバー、ビーバー)
ババンバ、バンバンバン、(アー、ビバどんどん)
ババンバ、バンバンバン、(アー、ビバーどんどん)

主任 : わっ、これは何。やばいですね。言葉に気をつけないとね。名前を言ったらダメみたい。

次の方にしましょう。アメリカ代表のCSLリーダーです。

CSL : マイネーム イズ カブカブカーブ。

音楽隊 : さあ、言ってみよう

(CSL : アー、赤カブ青カブ黄カブ赤カベ青カベ黄カベ)

主任 : これアメリカの早口言葉ですか。お名前はカブカブ カーブさんですね。

音楽隊 : さあ、言ってみよう

(C S S : アー、赤カブ青カブ黄カブ赤カベ青カベ黄カベ)

主任 : しまった。また言ってしまった。

最後のリーダーになります。何か変な予感がしてきませんか。日本代表のB S
リーダーです。

まさか、ボーボーボーイさんでしょうか。

B S L : いえいえ、日本人ですから。

主任 : よかったあー。(観客に向かって) 皆さん、もうないですから。

それで、お名前は？

B S L : 私の名前は、山本コウタローです。

音楽隊 : 走れ走れコウタロー (B S L : 本命穴馬かきわけて)

走れ走れコウタロー (B S L : 追い付け追いこせ引っこぬけ)

主任 : やっぱりですか。これから疲れますよね。山本さん。

音楽隊 :

主任 : うーん、名前だけだとセーフですね。山本さん！、山本さん！、山本さん！。

音楽隊 :

主任 : どうだ！気持ちいいわ。

ゴミ : 主任、前に進んで下さい。

主任 : そうでした。早速始めます。

問題は、グッド講師からお願いします。

グッド : グッド、グッド。おもしろいですね。

最初は、さっきの歌を使ってゲームをしたいと思います。この部分はシナリオ
はありません。マジでやってください。

私が、お名前を言ってしまいます。そしたら音楽隊とリーダーの方は、例の奴
を始めるとします。それで、途中で別の方のお名前を言いますから、すぐに
それに変えて下さい。分かりますか、山本さん。

B S L : 分かります。

グッド : ビーバーさんは？

B V S L : はい。

グッド : グッド、グッド。ビーバーさん！ Do you understand?

B V S L : Yes I do.

グッド : Ok, グッド、グッド。カーブさん！ Do you understand?

C S L : Yes I do.

グッド : グッド、グッド。

じゃあ、始めるよ。

(ゲーム)

山本コウタローさん。

音楽隊 : 走れ走れコウタロー (B S L : 本命穴馬かきわけて)

走れ走れコウタロー (B S L : 追い付け追いこせ引っこぬけ)

グッド : ビバビバ・ビーバーさん。

音楽隊 : ババンバ、バンバンバン、(B V S L : アー、ビバどんどん)

ババンバ、バンバンバン、(アー、ビバー、ビバー、ビーバー)

グッド : カブカブカーブさん。

音楽隊 : さあ、言ってみよう

(C S L : アー、赤カブ青カブ黄カブ赤カベ青カベ黄カベ)

適当に続ける。どんどん早く切り替える。

・
・
・

終わりー。よくできました。皆さん、拍手をお願いします。

主任 : グッド講師、お疲れさま。今のは自分の問題ですか？

グッド : グッド、グッド。あなたもわたしもグッド、グッド、日本も世界もグッド、グッド。

主任 : もう、かなわんなー。

つぎの番はまともな課題をお願いします。はい、バッチリ講師。

バッチリ : バッチリ、バッチリ。あなたもわたしもバッチリ、バッチリ。日本も世界もバッチリ、バッチリ。

はい、やりますから。

主任 : 今度、そのバッチリを言ったら首だからね。

バッチリ : ここからが、本番です。

皆さんがよく知っている昔話を紹介してもらいます。3人で協力して説明を続けてほしいのです。シナリオはありませんよ。アドリブで進んで下さい。最後に終わらせた人が勝ちです。次に話したい人は手をあげます。私が許可したら始めることができます。

練習しましょう。ぶっつけです。桃太郎をやってみましょう。

出だしは私からやります。どこで終わるか分かりませんが、一人最長10秒までです。主任にタイムキーパーをお願いします。10秒過ぎたら笛を吹いて下

さいね。

昔、昔、おじいさんとおばあさんが住んでいました。はい。

B S L : はい (手をあげる)

バッチリ : 山本さん

B S L : おじいさんは、山に芝刈りにおばあさんは川に洗濯に行きました。そこに、大きな桃が流れてきました。桃を家に持ち帰り、中を開けてみると大きな子供がいました。そこで桃太郎と名付けました。桃太郎はすくすくと大きくなりました。はい。

B V S L : はい (手をあげる)

バッチリ : ビーバーさん。

B V S L : 桃太郎は鬼退治に行き、たくさんの宝物を持ちかえりました。それで、おじいさんとおばあさんは幸せに暮らしましたとき。おわり。

バッチリ : ビーバーさん。むちゃ早！！カブカブカーブさんの出番があれへんかった。

音楽隊 : さあ、言ってみよう

(C S L : アー、赤カブ青カブ黄カブ赤カベ青カベ黄カベ)

バッチリ : バッチリ、バッチリ。

ごめん。名前を言ってしまった。

では、次の話をしてもらいます。

浦島太郎はどうでしょうか。

いきますよ。いいですか。手を挙げて下さい。

B S L : はい (手をあげる)

バッチリ : はい、山本さん

B S L : (歌う)

むかしむかし浦島は

助けた亀に連れられて

龍宮城へ来て見れば

絵にもかけない美しさ

バッチリ : うまい説明ですが、主任、10秒以上かかってませんか。

主任 : すみません、一緒に歌っていました。

バッチリ : 仕方ありませんね。

C S L : はい。(手をあげる)

バッチリ : じゃあ、カブカブさん

C S L : (早口で歌う)

乙姫様のごちそうに

鯛やひらめの舞踊り

ただ珍しく面白く

月日のたつのも夢のうち。はあー、しんど。

バッチリ：今度はバッチリかな。主任、バッチリですか。

主任：あっ、時間のことですか。すみません、時計を見ていませんでした。

バッチリ：ガクッ！！もう、困りますね。次は、

B V S L：はい（手をあげる）

バッチリ：ビバビバさん

B V S L：（早口で歌う）

遊びにあきて気がついて

おいとまごいも　そこそこに

帰る途中の楽しみは

みやげにもらった玉手箱

バッチリ：おもしろい、おしゃあ、それからどうした？

B V S L：（早口で歌う）

帰って見れば　こはいかに

元居た家も村も無く

みちに行きあう人々は

顔も知らない者ばかり

バッチリ：何を言っているか分からない速さですね。

でも、外国人がよく知っていますね。関心するわ。

それでは、もう終わりですかね。

B S L：まだ、あります。私が最後を取ります。

バッチリ：最後ですか。最後は大事だから、みんなが分かるように言って下さい。

B S L：（普通に歌う）

心細さに蓋取れば

あけて悔しき玉手箱

中からぱっと白けむり

たちまち太郎はおじいさん

終わりでーす。

バッチリ：おめでとうございました。　山本コウタローさんの勝ちです。

音楽隊：走れ走れコウタロー　（B S L：本命穴馬かきわけて）

走れ走れコウタロー　（B S L：追い付け追いこせ引っこぬけ）

バッチリ：久しぶりに山本さんはいい声していますね。

主任：ピーーー。

はい、バッチリ講師、お疲れ様でした。

バッチリ：もうお呼びでないですか。はい、バッチリ、バッチリ、いい気分。

主任 : 次はグッド講師お願いします。まともな問題をだしてくださいね。レベルの高いのをお願いします。

グッド : はいはい、とってもレベル高い問題にします。

主任 : 何といっても、世界レベルですからね。

グッド : では、本番です。かの有名な「アンノウスカウト」についてお聞きしたいと思います。世界のリーダーが知っている話です。

いつ、どこで、だれが、何をしたか、何がよかったか、最後にアンノウスカウトはどこにいるかについて聞いてみたいと思います。質問以外のことを言ったら失格です。

では、お聞きします。手を上げて下さい。

最初は、「何をしたか」

全員 : えー！！順番が違うがな！！

音楽隊 : 順番違う、順番違う、順番違うぞー・・・

グッド : 質問以外のことを言ってはダメです。

全員 : いじわる問題だわ！！

音楽隊 : いじわる、いじわる、いじわる問題・・・

グッド : かなり手こずっているようですね。とってもレベルが高いでしょう。

全員 : ブー——

主任 : 相当なブーイングが起きています。グッド講師はバッド講師になっているようです。テーマは素晴らしいですが、問題がバッドのようですね。

グッド : じゃあ、次の問題にしましょう。かの有名な「アンウンソルジャー」についてお聞きしたいと思います。

全員 : またかい！！

グッド : 世界のリーダーが知っている話です。でも、アメリカ代表と日本代表は有利ですね。関係がありますからね。

いつ、どこで、だれが、何をしたか、何がよかったか、最後にアンウンソルジャーはどこにいるかについて聞いてみたいと思います。質問以外のことを言ったら失格です。

全員 : またかい！！

では、お聞きします。手を上げて下さい。

川でおぼれかけた少年を見つけたボーイスカウトは、どんなロープ結びをするでしょうか。

全員 : えー！！問題が違うがな！！

音楽隊 : 問題違う、問題違う、問題違うぞー・・・

グッド : ボーイスカウトはいかなる変化にも対応しないといけません。

さあ、会場のスカウトに聞いてみましょう。

全員 : 相手が違いまっせ！！

音楽隊 : 相手違う、相手違う、相手違うぞー・・・

グッド : 会場のスカウトの皆さん、実力を発揮してください。

はい。

?? : ロープを丸く結ぶことと自分の持つ端をSの字結び等止め結びを行う。

グッド : 正解！！おめでとう。

主任 : まったく先が読めませんね。

ゴミ : 時間ですね。

音楽隊 : 時間がきたぞ、時間がきたぞ、もう終わりですー

主任 : 終わりでしょうか。ここで終わるのですか。残念ですね。

これで終わるのが寂しい限りです。

じゃあ、私がずっと我慢してきましたから、最後に私の音楽隊で締めたいと思います。

音楽隊 : ハロー、ハロー、ハロー、ハロー

やあ、こんにちは、ご機嫌いかがー

ハロー、ハロー、ハロー、ハロー

ハロー、ハロー、ハロー、ハロー

みんなであそぼう 2 だんは、たのしい

ハロー、ハロー、ハロー、ハロー

これで、団委員のスタントを終わります。